

日本一のりんどう生産をのぞいてみませんか？



1 八幡平市の紹介

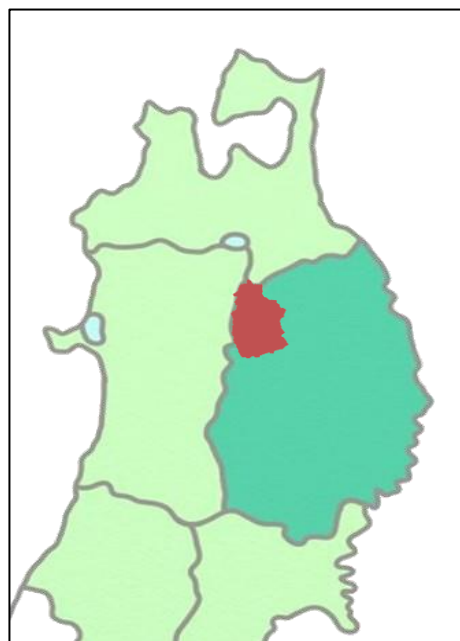
八幡平市は、岩手県都・盛岡市の北西約 34 キロメートルに位置し、東は二戸市、一戸町、岩手町、南は盛岡市、滝沢市、雫石町、西は秋田県仙北市、鹿角市、北は青森県田子町に、それぞれ接しています。北東北 3 県のほぼ中心にあり、古くから、秋田県や青森県へ通じる旧鹿角街道が発達しました。現在では、市内に 3 つのインターチェンジを擁する東北自動車道のほか、八戸自動車道や国道 282 号、さらには市内に 12 の駅を有する JR 花輪線が縦貫しており、基礎的な交通基盤が整った地域です。

本市の南側には秀峰・岩手山（2,038 メートル）がそびえ、西部地域は、八幡平（1,613 メートル）をはじめとする奥羽山脈の山々が南北に連なり、中央部は前森山、七時雨山、田代山などの山々が横断しています。これらの山々を源として、本市は大きく 3 つの水系に分けられます。南東部は、北上川水系に属する松川、赤川、涼川、長川が集まって肥沃な盆地を形成し、農業をはじめとする産業活動が活発に展開されています。中央部から北東部は、馬淵川水系最大の支流・安比川が馬淵川を経て太平洋に注ぎ、北西部は米代川が日本海へ注いでおり、川沿いに平坦地が開け、集落を形成しています。なお、本市は東西約 25 キロメートル、南北約 45 キロメートルあり、総面積は 862.30 平方キロメートルと東京 23 区よりも広く、岩手県の総面積の約 6 パーセントを占めています。

本市は「農（みのり）と輝（ひかり）の大地」をスローガンに掲げ、日本一の生産量・栽培面積を誇る花き「安代りんどう®」やブランド牛「八幡平牛」を始めとする農畜産業、豊かな自然や地熱資源を活かした観光・宿泊業などにより、まちづくりを進めています。

2026 年 4 月 30 日現在の総人口は 22,490 人、世帯数は 10,743 世帯です。

[参考]八幡平市公式ウェブサイト <https://www.city.hachimantai.lg.jp/>



2 募集の背景

本市で昭和 46 年に栽培が開始された花きりんどうは、昭和 60 年に日本一の産地となり、現在、「安代りんどう®」のシェアは世界一となっています。しかし、高齢化等により栽培者が減少しているため、地域おこし協力隊「りんどう栽培ミッション」の募集を行っています。

この「八幡平市おためし地域おこし協力隊プログラム」は、地域おこし協力隊「りんどう栽培ミッション」への応募を検討している方を対象に、りんどう栽培体験や生産者との交流を通して、りんどう栽培への理解と円滑な協力隊活動の開始へつなげることを目的としています。

※本プログラムへの参加は、地域おこし協力隊（りんどう栽培ミッション）応募の必須要件としておりますが、採用について確約するものではありません。あらかじめご了承ください。

3 募集の概要

活動内容	りんどう栽培体験、農泊体験及び交流会への参加 ※農泊：りんどう生産者が営む民宿への宿泊を予定しています。
募集人数	最大 5 人
開催期間	令和 8 年 6 月 29 日から令和 8 年 10 月 15 日までのうち、2 泊 3 日 ※参加日程のご希望は、応募の際にお申し出ください。
申込期限	令和 8 年 9 月 25 日（金）まで ※ただし、申込状況によって、募集を終了する場合があります。
募集条件	地域おこし協力隊への応募が可能な地域※に住民票を有し、八幡平市で募集する <u>地域おこし協力隊（りんどう栽培ミッション）</u> への応募を検討している方 ※ 3 大都市圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県）、3 大都市圏外の都市地域及び政令指定都市。ただし、条件不利区域を除く。詳しくは問い合わせください。
申込方法	別紙「八幡平市おためし地域おこし協力隊応募用紙」に必要事項を記入の上、以下の申込先まで提出してください。（提出方法は、郵送・メールいずれも可）
プログラム参加にかかる費用	自己負担：交通費（往復交通費、市内移動時の電車賃）、交流会参加費、食費 無 料：プログラム参加費（視察移動費含む）、宿泊費（食費を除く） 【参考】 盛岡広域振興局が実施する「選べるお試し就業・滞在プラン」を利用すれば、首都圏から八幡平市までの交通費（上限 3 万円・予算に限りあり）の支援を受けることが可能です。 ※予算額に達し次第、終了となる場合があります。 □詳しくはこちら https://www.pref.iwate.jp/morioka/keiei/1065675/1081891.html
持ち物	・農作業がしやすい服、長靴、作業手袋 ・洗面道具等、宿泊に必要なもの ※りんどう栽培体験時の用具については、市花き研究開発センターが用意します。
問い合わせ・申し込み先	〒028-7397 岩手県八幡平市野駄第 21 地割 170 番地 八幡平市 市民部まちづくり推進課 定住促進係 TEL 0195-74-2111（内線 1456） FAX 0195-74-2102 E-mail machi@city.hachimantai.lg.jp

4 日程 ※実施時期により、内容が変更となる場合があります。

1 日目	
13:30	JR 花輪線北森駅集合 (13:20 北森駅着 花輪線)
13:40~	オリエンテーション (市役所本庁舎内会議室)
14:30~	市内視察 (焼走り→八幡平方面→安比高原→花き開発研究センター)
17:30~	宿泊施設にて休憩 (市内宿泊施設 泊)
2 日目	
8:30~	花き開発研究センターへ出勤
8:35~	体験① (安代りんどうについての説明、センターでの作業体験)
12:00~	昼食
13:00~	体験② (りんどう生産者との交流、生産者と作業体験)
17:00	体験終了
17:30~	宿泊施設へ移動し休憩
18:30~	りんどう生産者等との交流会 (市内宿泊施設 泊)
3 日目	
8:30	花き開発研究センター出勤
8:35~	体験③ (作業体験)
11:00~	体験の振り返り
11:50	終了 (予定)
(12:30	荒屋新町駅発 JR 花輪線)

